

◆米軍公式の朝鮮戦争史を作成するための基礎資料

GALE PRIMARY SOURCES

Archives Unbound

Archives Unbound アーカイヴス・アンバウンド

米国陸軍戦史センター所蔵資料デジタル・アーカイヴ

朝鮮戦争関係文書集成

U.S. Army Center of Military History Historical Manuscripts Collection: The Korean War

(Source Institution: U.S. Army Center of Military History / Content: 166 Manuscripts, 24,683 pages, 24,554 images)

FTE (学生数+教職員数)	5,000 以下	5,001~15,000	15,001~30,000	30,001 以上
買い切り価格	価格は弊社までお問い合わせください			

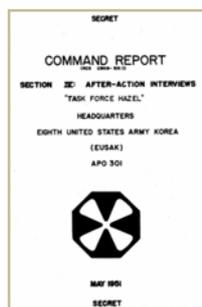
※正式な見積価格は最寄りの弊社営業員に別途ご用命ください。

※年間管理費(ホスティング・フィー)は不要です

朝鮮戦争の勃発直後、米国陸軍は戦史部隊を編成し、戦闘資料の収集に着手しました。戦闘行動が終了すると、あらゆる階級の兵士に聞き取り調査を行い、戦闘行動を記録する報告書を作成しました。戦史部隊は 8 つの部隊で構成され、第 4,6,7 部隊は第 1 軍団に、第 5,8 部隊は第 10 軍団に従い、第 2,3 部隊は、残りの 7 部隊の運営本部である第 1 部隊の統制下に置かれました。これらの戦史部隊に所属した戦史家の中には、マーティン・ブルーメンソン、ベヴィン・アレクサンダーのような著名な人物もいました。聞き取り調査や報告書の他に、第 8 陸軍戦史部と極東軍戦史部は個々の戦闘から、兵站、捕虜、化学兵器、休戦交渉等の様々な主題の研究を作成しました。休戦協定締結後、これらの聞き取り調査や報告書や研究は陸軍戦史総監部に移管され、米軍公式の朝鮮戦争史を作成するための基礎資料として役立てられました。

本データベースに収録される文書は、陸軍戦史部により作成された戦闘行動に関する文書、すなわち戦闘行動毎に作成された戦闘計画、事後報告、聞き取り調査、地図、写真のほか、陸軍戦史部の戦史家により作成された戦闘支援活動に関する報告です。これらの報告書類は戦闘を実際に観察した人々によって作成されたという点で朝鮮戦争の戦史研究において大きな史料的価値を持っています。

- ◆プラットフォーム: Archives Unbound
- ◆IP アドレス接続設定・同時アクセス無制限
- ◆ページ送り、画面拡大・縮小、全画面表示、輝度・コントラスト調整等のビューワ機能
- ◆印刷・PDF ダウンロード可能
- ◆メール送信、書誌自動生成、ブックマーク機能
- ◆Google/Microsoft アカウントとのログイン



※本コレクションは Scholarly Resources 刊行のマイクロフィルム U.S. Army Center of Military History: Historical Manuscripts Collection: The Korean War をデジタル化したものです

第一級の学術研究史料をデジタル化！詳細は弊社まで

日本総代理店 極東書店

FAR EASTERN BOOKSELLERS
 KYOKUTO SHOTEN LTD

 〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル
 〒600-8357 京都市下京区柿本町 579 五条堀川ビル
 〒810-0073 福岡市中央区舞鶴 1-3-14 小榎ビル

 03(3265)7531 FAX (3556)3761
 075(353)2093 FAX (353)2096
 092(751)6956 FAX (741)0821

 URL: <https://www.kyokuto-bk.co.jp>

 E-mail: info@kyokuto-bk.co.jp
